



発行者 香川自治会広報委員会 印刷所 旬又工カネ印刷所

去る十月十七日(土)午後十三時三十分より十六時三十分まで香川公民館、講議室に於て市民集会在開催されました。

熊澤自治会長の開会の言葉からはじまり市の施策概要説明、その回答、湘北地区自治会連合会の課題を話し合いました。

△市の施策の概要説明▽

- 一、地区関連事項について
(1)新湘南国道高架下の街路部の開通について
(2)東海岸寒川線の整備について
(3)相模線新駅進捗状況について
(4)香川下寺尾土地地区画整理事業と駒寄川改修について
(5)相模川水路の改修について
二、その他
(1)新市立病院の建設について
(2)北口周辺整備について

△湘北地区自治会連合会の課題▽

- (1)老人、青少年憩いの集合施設
(2)新湘南国道の街路部開通
(3)東海岸寒川線の整備
(4)相模線新駅問題
(5)自転車置場
(6)公園、遊歩道の整備
防災、防犯の問題
(1)防災補助金
(2)防災倉庫用地
(3)香川、下寺尾地区の開発
ごみの減量化、再資源化問題
(1)ごみの分別収集の今後の計画
(2)ごみ処理に関する行政での問題点

以上

十五号丸中山茅ヶ崎線より鶴が台団地北側のスーパームールエツまでの区間九〇〇mが計画され、県道四十五号丸中山茅ヶ崎線側から工事の運びとなりました。

現在までの工事進捗状況としてはJR相模線西側部分の工事用進入路の工事を完了し本年度より地下道躯体部に接続する擁壁工事等の本格的な工事に着手する予定です。県が着手しているのと同様に、県が着手しているのと同様に、現在変電所付近の交差点と県道四十四号伊勢原藤沢線のJR相模線踏切付近の交通渋滞は慢性化しており市といたしましても交通渋滞の抜本的な解決策である、都市計画道路藤沢大磯線の早期整備、完成を引続き神奈川県に要望してまいります。

平成十年度市民集会

テーマ「自然と人がふれあう安心して暮らせるまちづくり」

主催 湘北地区自治会連合会

ております地震対策工事を予定しております際には工事対象棟以外に教室を確保し円滑な学校運営を図らなければならないと思っております。あわせて市内小中学校の耐震工事時に備品の保管場所としても対応しております。今後、当地域の将来的な児童数の推移を考慮し、検討してまいりたいと考えております。

(2)新湘南国道の街路部の開通について
新湘南国道高架下、都市計画道路藤沢大磯線の整備につきまして、本年二月事業主体である神奈川県の県道四十四号伊勢原藤沢線改良事業として工事区間、県道四

り、事業完了年度に引きまわしては、香川、下寺尾土地地区画整理事業の進捗にあわせて進めてまいります。(4)相模線新駅の進捗状況について
相模線新駅設置の事業につきましては、平成六年度より三ヶ年かけて設置の可能性について調査検討を行って参りました。その結果、物理的には設置可能との調査報告を受けており、本市といたしましてもこの調査結果を示してJR東日本の相模線の管理運営を所管している横浜支社に対して新駅設置の要望を行って現在協議中であり、新駅の設置時期につきましては未確定の部分もありますが、開設の目標を平成十四年度と立ててまいります。

うゴミ拾い、清掃して整備してまいります。
②民族資料館を含めこれらを結び遊歩道の整備
旧和田家族資料館、北側の整備と思われませんが、堤下寺尾線より浄見寺の駐車場までの取付け道路や駒寄川橋梁の設置を含めた周辺整備につきましては、現在事業路線として位置付けられておりませんが周辺の状況を見ながら、駒寄川改修事業と併せて検討してまいります。

③大型開発に際しては将来を見越した公園の整備
茅ヶ崎市開発事業指導要綱をふまえて、秩序ある公園整備の促進充実に移ってまいります。

△防災、防犯対策問題について
昭和五十六年度から実施してまいりました自主防災組織運営補助金は、十六年が経過し約九千万円以上の補助を行い大きな成果を上げることができました。ここ数年の実績報告での補助金の使われ方は、「資機材購入経費」「防災訓練費」に使われています。平成八年度では「資機材購入経費」72%「防災訓練費」14%併せて86%となっております。

また地区防災訓練につきまして、小・中学校を地域の防災拠点として位置付けをいたしました。その防災拠点には、学校のご協力によりコンテナ倉庫の整備、余裕教室に防災資機材の整備、行政無線の整備を進めているところです。あらゆる機能を防災拠点に整備し、大災害に対応していきたいと考えております。市内では12地区自治会連合会のうち4連合会が既に連合会単位で地区の防災訓練を実施いたしております。このような地

区の防災訓練が「自分たちのまちは自分たちで守る」災害に立ち向かうことができる強い自主防災組織づくり、町づくり役に役立つと思っております。

(2)防災倉庫用地の確保について
防災時に自主防災組織が情報連絡、避難誘導、救出救護、給食給水等の役割を果たすために、それぞれの役割に必要な資機材を備えておく必要があります。防災倉庫の設置場所がなく、お困りの自主防災組織には、その地区の公共用地等を利用できるか確認し御協力したいと思っております。

公園につきましては、土地地区画整理組合で整備いたしますが、交番、消防分団(消防署)の用地については、当該事業計画の中には確保する計画はございませんが防災倉庫、消火器置き場などの用地については組合に要請してまいります。

△ごみの分別収集の今後の計画
現在資源ごみとしてビン・カンの分別収集を平成五年度から実施しております。容器包装リサイクル法の実施に伴い、かねてから計画中でありましたペットボトルの分別収集を本年十一月から浜竹、松浪、緑が浜、汐見台、富士見町、常磐町、美住町、平和町、出口町の地区をモデル地区とし、スタートし、平成十二年度には、全市実施を目指してまいります。また、他の紙類・プラスチック類につきましても、排出方法、収集方法等研究し、平成十二年度を目指していきたいと考えております。なお再商品化事業者の誘致計画につきましては、現在ございません。また再商品化物の使用推進につきまして(次頁に続く)

は、一部の市で実施している牛乳パックをリサイクルして作ったトレットペーパーの使用などを参考に、本市の実情に合わせ推進していきたいと考えております。

平成七年十月からスタートした大型ごみの有料化の実施状況と家電リサイクル法との関係

家電リサイクル法は本年六月に成立し、二〇〇一年度に施行されます。新聞紙等は静岡の大きな紙業会社と話合っています。堤の一般廃棄物最終処分場の収容能力が限界に近いと言われているが、その時期及びその後の予定地、現最終処分場につきましては、様々なごみの減量化に務め、延命化を図ってまいりましたが、平成十四年頃には満杯になる見込みであります。

計画地につきましては、現最終処分場の西側を考慮しております。透明又は半透明袋の使用によって得られた効果及び違法投棄品の処理は皆様方の御協力により概ね達成されたと考えております。この効果につきましては、中身がわかることにより今後の分別収集に徹底が図れるものと考えております。又違法投棄の処理につきましては、啓発用×(バス)印シールを添付し、袋の入替え等お願いしております。しかし、そのまま残っているものにつきましては、次回の収集日に回収しております。

以上が市の行政よりの回答で討論し合いました。最後に小山介護保険準備担当課長より介護保険の概要説明がありこれから高齢化社会に向って安心して生活出来る対応の仕方、介護保険に六十五才から加入出来ること等話しました。出席者は少人数だったが市の行政側と話合ったことは良かったと思っております。

## 町内会ニュース

### 第二町内会ニュース

長谷川泉太郎

一、去る十月四日に開催されました体育大会は、選手及び役員皆様方の御陰で十六年振りの優勝を果たすことが出来ました。選手選考では大変時間をかけましたが、青木、東、伊藤、石川、正木君等の参加役員では三役及び広報等の尽力により無事終了することが出来ました。



町内会役員と選手たち

一、又十月始めには三役会(会長、副会長、総務)により災害時のマニエアル作成の検討に入り、自治会で定める  
 ◎一時避難所(第二青少年広場) ◎行政の避難所(香川小学校) ◎広域避難所(スリーハンドレッドゴルフ場) ◎臨時救急所「医療救急所」(鶴が台中学校) 又防災倉庫(第三青年広場) 在庫備品一覧表と自営防災隊組織表等ケースバイ、ケースのフローチャート及び簡略地図入りを作成し一月二十七日に行われる予定の地域防災情報交換会(香川小学校)を待つ役員全体会議を開催の上説明し、組長配布を予定しています。これは持回りで役員組長が変わっても維持出来るよう勘案します。  
 二、尚、十一月一日には会費自参の優勝祝賀会を自治会館で開催することが出来ました。この会を通じて参加者の意気軒昂を確認し、

### 第三町内会活動報告

十月の活動報告

十月四日 香川地区体育大会参加

十月十七日 体育大会反省会

町内会、体振、PTA、子供会等関係者出席

十月十八日 香川地区体育振興会三十周年記念式典 町内会長出席

十一月の活動予定

十一月八日 町内役員会十九時 於自治会館

十一月十五日 十年度前期活動報告

防犯・美化キャンペーン等

組長会十三時三十分 於自治会館

防災関係

美化キャンペーン他

会員の動向

十月末現在、世帯数 六四九、

組数 七三(新、分組なし)

第四町内会ニュース

おめでとう

中村五初男

九月十三日「敬老大会」で参加者のうち八十八歳以上の二人の方に、花束が贈呈されました。

21・2組、小出誠さん(九十歳)

31・1組、藤村清三郎さん(八十八歳)

十月一日 市民文化会館小ホールで茅ヶ崎市表彰式典が行われ消防関係は、ベテランの新倉豊さん(町内会計) 衛生関係は、東子ども会(代表・新井貞子)が、ごみの減量化・資源回収に寄与(七年二月も市から感謝状)で一般表彰

十月十八日 香川地区体育振興会三十周年記念式典で感謝状と記念品を受けました人は次のとおりです。

中村重雄さん、三橋キクヨさん、川野静子さん、鹿児島速さん(体振役員・指導員は、体育振興のため永年にわたり貢献された功績が同三十年記念式典実行委員会から認められました。

去る十月四日(土)、平成十年第三十回香川地区体育大会が快晴のもとに開催されました。香川、甘沼、松風台の六地区よりの精鋭選手が一堂に会し、その業と体力の限界に挑んだことです。天気の良いこともあって応援席も競技開始前より老若男女で埋めつくされていたようです。とりわけ出場選手の子供の両親は心はずむ思いであつたようです。競技の種類もいろいろあつて元気に楽しく騒がしく、体育祭にふさわしい雰囲気を感じ上げていたようです。

そうした中でもっとも熱の入つたのは地区対抗競技でした。その種目は玉入れ競技、ワンカップレース、綱引き、百足競争、大縄跳び、そして最後が各町内会対抗リレーでした。いずれの競技も各地区の勝敗を決める得点種目なので「ガンバレ!」「それ行け!」とそれはもう大変な応援合戦でした。競技をする選手と応援をする人

たちが一体化し、夢中になつて光景はとてすばらしかつたです。競技の勝敗は別として皆が一生懸命になつて体育祭を盛り上げ、成し遂げたことの喜びを感じたこととです。古人の言葉に「競技の勝敗は別としてそこに参加することに大きな意義のあることを忘れてはならない」とありますが、まったくその通りだと思います。西日の傾きとともにすばらしき体育大会は終わりました。

本大会に先駆け、準備等に御骨折りくださった体育振興会の役員および各自治会の役員の皆様には本当にご苦労様でした。また競技に参加された選手の皆様も、応援と観覧に参加された皆さん、本当にありがとうございました。来年もまたよろしく願います。

第4町内会の成績は次の通りでした。

玉入れ競技 3位

ワンカップレース 2位

綱引き 1勝

百足競争 4位

大縄跳び 5位

町内対抗リレー女 4位

町内対抗リレー男 3位

### 香川地区体育大会

#### に寄せて

榎本 正明

去る十月四日(土)、平成十年第三十回香川地区体育大会が快晴のもとに開催されました。香川、甘沼、松風台の六地区よりの精鋭選手が一堂に会し、その業と体力の限界に挑んだことです。天気の良いこともあって応援席も競技開始前より老若男女で埋めつくされていたようです。とりわけ出場選手の子供の両親は心はずむ思いであつたようです。競技の種類もいろいろあつて元気に楽しく騒がしく、体育祭にふさわしい雰囲気を感じ上げていたようです。

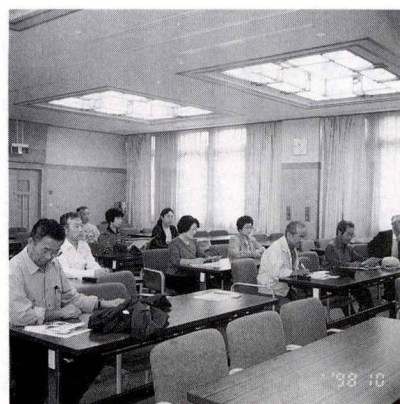
### 地震を知ろう

#### 防災研修に参加して

湯川 章一

十月九日(金)第四町内会、防災研修会を実施しました。参加者は、中村町内会長を含めて13名でありました。前日までののはつきりしない秋のぐずついた天気は一変して快晴そのもので、当日は市役所にお願した「マイクロバス」で

小田原市の県温泉地学研究所及びその隣りにある生命の星・地球博物館を見学させて頂きました。防災研修といつても地震発生時



の応急救護訓練とは若干違なり地震国、日本の地震発生時の「メカニズム」が主体でありました。当所では地震に弱い日本でも特に注意である神奈川県下の地震を引き起す「プレートテクトニクス」の現状を「ビデオ」で詳しく説明を受けました。特に東海地震と共にその発生の大い神奈川西部地震について、力説されました。(横山研究部長) 過去の巨大地震は発生したあとで、その地震がこれ、この理由でと、その「メカニズム」が発表されましたが、神奈川県西部地震と東海地震はその発生前に地震名が名付けられたもので阪神大地震とは異なり発生周期の要因からして近い内に必ず巨大地震の発生が予測されるものでありM11.7「クラス」といわれている。それに対応して地盤変化を捉へる観測体制・各種地震計・ひずみ計・地下水位等の観測を強化して地震の発生を予測しているとのこととです。

また、我々の住んでいる茅ヶ崎地区でも地盤の状況及び家の構造建物の老朽化等を知って必ずくであるう地震に対応出来る様、心掛ける必要を感じました。

### 香川体振三十周年を迎えて

体振副会長

青柳 美雄

三十周年を迎えられました事、大変喜しく思っています。

これもひとえに、香川自治会長、町内会長を始め、自治会員の皆様の深い御理解と、暖い御協力が有った事により、我々甘沼自治会、松風台自治会も参画させていただけたのではないかと、感慨も、ひとしおの思いです。



思い起せば、私が、体振の評議委員として始めて参加させていたのは、昭和五二年だと思いましたが、その頃の、甘沼自治会は、松林地区、香川地区、両方の体振に所属して居り、自治会として一本になれず、会議に出席しても何か継子の様な感じでした。その後、体育関係は、香川地区体育振興会一本にまとまった為、我々も働き安く現在に至っています。

で、各個人がマイペースで日々前進する様に努力する事が尊い事と思えます。

よく人間の動きは三位一体と言いますが、自治会、体振、地域住民の和が大切だと思います。

最後に我々体振も今迄以上に努力し頑張りますので今後も御指導の程、宜敷く御願致します。

### 香川地区体育大会を終えて

終えて

十月四日(日)第三十回香川地区体育大会記念の運動会が盛大に開催され無事終えることが出来ました。今年は競技も新しいのを三つ取入れ「ゲートボールゲーム・走れ宅配便・猫とネズミ」という競技を加えました。成績は十六年ぶ



りで第二町内会が優勝しました。

- 優勝 第二町内会 82点
- 準優勝 甘沼自治会 73点
- 第三位 第四町内会 64点
- 第四位 第三町内会 61点
- 第五位 第一町内会 58点
- 第六位 松風台自治会 37点
- 子供会は 原西子供会
- 優勝 との山子供会
- 準優勝 北子供会
- 第三位 仲通り子供会
- 第四位

- 第五位 松風台子供会
- 第六位 東子供会
- 第七位 間門西子供会

以上の成績で無事終え来年に向けて又頑張ってください。

### 文化祭を終えて

文化厚生委員 小松 啓子

十月二十三、四日香川文化祭が行なわれました。初日はあいにくの雨、出足の鈍さを予想していましたが、数人の方が待っていました。

文化厚生委員の主な活動は、盆踊り、敬老大会、文化祭ですが、意外と知られてないのが文化祭ではないでしょうか。毎年出品している方、以前委員をやられた方にはなじみの行事ですが、委員の中でも知っている、又は来た事がある人はほんの数名でした。

文化祭を開催するにあたり、三つの目標をたてました。

- (1)文化祭の知名度を高める。
- (2)人寄せの手段として仕掛けをする。
- (3)バザーではない、あくまでも文化祭にこだわる。

以上の三点です。文化祭を皆さんに知ってもらうには、とにかく自治会館に足を運んでもらわなくてはなりません。そのために新たに「実演コーナー」と「くじ引き」を企画しました。実演コーナーは、製作時間等を考慮して、二十五日午前「トルペイント」、午後「パン粘土」を出品者の協力を得て行い、約三〇名の参加がありました。

くじ引きは限られた予算の中で、寄付を募って実現しました。入口と出口を別にして、アンケートに

答えた方のみくじ引きができるという、半強制的なしかけでしたが、充分効果があったようです。二日間延べ四五〇名の来場者でした。(アンケート回収四一七)

◎すばらしい作品を無料で見て、おみやげまでもらえて嬉しい。



◎もつと多くの人に見せたい。◎初めて来た。来年は出品したい。これは参加者の感想のほんの一部にすぎませんが、文化祭に来た人は作品をすばらしいと思ひ、これからも続くことを望んでいます。

掲げた三つの目標はほぼ達成できたと思っておりますが、三〇代以下が九十三人と、若い人が少ないのが課題です。文化は、学問・芸術・科学など、人生の生活を向上させていくうえで作り出されたものです。だとすれば文化祭は次世代に伝えていくためのまつりであり、展示だけで終わってしまったら、もったいない気がします。



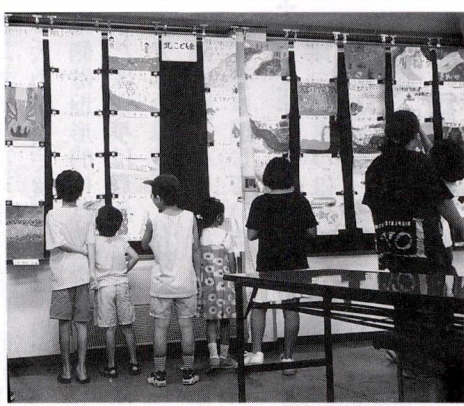
若い人が少ないという今年の反省をふまえ、来年の開催に意欲を燃やす文化厚生委員です。

### '98環境ポスター展

開かれる

環境整備委員会

去る九月十九日(土)、二十日(日)の二日間にわたり、香川自治会館を会場として、香川自治会環境整備委員会主催、協賛香川地区七子供会による'98環境ポスター展



を開催しました。

今年のテーマは「川と水」を取り上げました。各子供会より一八三点の作品が展示され、どの作品にも子供達から見た環境問題についての関心のたかさが感じられました。大人もお互に川と水を大切にしましょう。

御協力ありがとうございました。(配鳥)

### 香川ふれあいまつり

香川推進協主催

去る八月二十九日、三十日台風の為「香川ふれあいまつり」が延期になり九月二十日(日)に実施しました。ウォークラリーとキャンプ

ファイヤーを計画していただけた。当日の晴天には大人、子供達も大喜びでした。ウォークラリーは十二時三十分から参加者受付を始めコースは香川小学校より出発して松風台→甘沼方面→香川小でゴールというコースでした。途中チェックポイント4ヶ所にてゲーム(ハイパーキャスティング、アニメソングゲーム、味あて、物あてゲーム、ゲートボール等)その得点により勝敗を決めました。

キャンプファイヤーは四時頃から役員が香小の校庭の真中にブロックで土台を作り準備にとりかかり暗くなるまで〇×クイズをしてキャンプファイヤーの点火をするまでになかなか点火出来ず子供達は首長くして待っていました。皆でウルトラマンを呼びましたらウルトラマンの格好したお兄さんがやってきて念力によってやっとな火されました。輪になってゲームしたり、踊ったりして賑やかに楽しく無事八時に終了しました。

参加者はウォークラリーが一九名、キャンプファイヤーが三〇〇人近く参加しました。又来年企画しますので皆様多数の参加をお待ちしております。

ふれあいまつり委員会より



予定しておりました十月十八日(日)の地引網は台風の為中止になりました。年度末迄には実施する予定です。

# かがわ・ゆめ国体 炬火リレーに 参加して

阿諏訪 浩

かがわ・ゆめ国体の開催を一週間後に控えた十月十八日に「母なる相模川の火」と銘打った炬火が市内十三ヶ所の中継所を通して引き継がれて行きました。

私は、身体障害者の介助ランナーとして加わり、担当は九区の鶴が台から松林消防出張所の区間を走りました。

走者はみな国体の選手にでもなった様な面持ちでわくわくしておりました。地元神奈川の優勝を目指し沿道での大勢の声援を受けるなかで、栄光ある炬火を先頭に掲げて走る気分は誠に爽快でした。そして開会式場である横浜国際総合競技場に無事点火出来ることを祈りしつかりと次へ引継ぐことが出来ました。

ご声援下さいました皆さん、どうもありがとうございます。

そして見事に地元神奈川が天皇・皇后両杯を受賞するという素晴らしい成績を納めることが出来ました。この大会を大いに祝福するものであります。



## サークル紹介 私のライフワーク

小島 宏

今、中高年男女の間で大変なブームとなっているものに、登山と社交ダンスが有ります。どちらも自分の体力に依りて運動量を加減出来る所が受けたのでしようが、登山は準備や天候の判断を要やまると、生命の危険を招く事もあり十分な予備知識とトレーニングが必要です。

一方社交ダンスは室内であり、又生活環境に近い場所での活動になるので、事故の危険性は前者ほどでは無いと言えるでしょう。私とダンスの出会いは一九五五年、六〇年頃の第一次ブームで、当時はダンス教室はもちろん日本人が踊る場所さえありません。愛好者が連絡を取り合い、ホテルのホールや銀行の会議室等を借り練習をかされたものです。

現在では各地に公共施設のホールが出来、ダンス教室やサークル主催のパーティーが開かれていますが、出席して気になる事は、ダンスをスポーツとして捉え汗ダクで踊り、又競技会指向か練習の延長か混雑するフロアであったり構わず突進し大きく踊る人、周囲の人や相手の人にイヤな思いをさせないと言う、最低のマナーさえ守れない人が散見されるのは悲しい事です。

姿勢を正しく清潔で一寸おしゃべりに、やさしいステップで、素敵な音楽にのって、何時もパートナーを気遣い、何よりも楽しく、そんなダンスを目標に同好の人々と共に「香川公民館設立と同時に」発足して十年これからは生涯踊り続けたいと願って居ります。  
問い合わせ連絡先 五一三六六 小島

## 香川地区敬老大会 盛大に終る

文化厚生委員会



平成十年九月十三日(日)午前十時より茅ヶ崎農協会館(老人福祉センター)に於て開催された敬老大会は天気にも恵まれ無事盛大に終ることが出来ました。これもひとえに役員はじめ各種団体の皆

様の御協力があったからではないかと思われ心より感謝しております。参加人数は役員も含めて二百二十人でした。大正琴のゴンドラの唄の流れから始まって、踊り、マジックショー、フラダンス、カラオケ、リズム体操等、参加者は熱心に観ておりました。特にマジックショーは真剣な目で不思議に思われて「鳩はどこに消えたんだろ」と首をかしげていました。ゲストに歌手のたまご(将来有望な歌手になるのではないかと思います)が)田中直美さんの歌謡ショーも大人気でした。来年度の敬老大会に又多勢の参加者を期待しておりますので宜しくお願いします。

### 〈防災訓練〉

日時 十一月二十九日(日)  
午前九時三十分より  
場所 於第一青少年広場

### 〈歩け歩け初詣〉

日時 十二月三十一日(木)  
午後十一時三十分集合  
集合場所 香川諏訪神社

## 香川の地形

岩本和代

香川を自転車で行くとゆるい坂道が多いことに気づきます。砂丘列がほぼ東西に走り、その間に低地がありますが、現在は平坦化している所がかなり多く、低湿地のほとんどは失なわれました。

香川は西を小出川、北を駒寄川の二本の川で、南は小高い砂丘上の大山街道で区切られています。東側は地形的にはあまりはつきりした区切りは見られません。香川は大部分は砂丘・砂州地帯ですが、北部には、相模原台地の最南端が西へ張り出しています。西部は川

による自然堤防・後背湿地が小出川寄りに少しあります。この三地形は、茅ヶ崎市全体の地形とよく似ていて、それらがそろっているのは市内でも香川だけになると思えます。

砂丘といえは一体いつごろ香川は海だったのでしょうか。約十三万年前の頃になると、茅ヶ崎市全体は海でしたが、ここでは約一万年前から(沖積地が形成された時代)の事をたどってみます。約六千年前の縄文時代前期は、現在と比べて少し気温が高く、海面も数m高かったようです。その時代、香川の大部分は海で、台地の麓まで海がきていました。その後、海が後退していくに従い、砂丘が形成されていきます。香川は砂丘と砂丘間低地がはつきりして、砂丘上には林があちこちにあり、又、古い地名である前耕地・後耕地の二大水田地帯があります。昭和三十年代の諏訪神社の夏祭りの頃、飛びかっていたホタルのことが懐かしく思い出されます。

## 訃報

(平成10年11月7日現在)

- 小杉ヒデ様 82才 10年9月11日 第三町内会 22-1組
  - 鈴野喜清様 46才 10年9月17日 第三町内会 10-3組
  - 柳沢宗一様 67才 10年10月1日 第三町内会 29組
  - 桃原克夫様 55才 10年10月7日 第四町内 38-6組
  - 倉知 登様 82才 10年10月15日 第四町内 48組
  - 三橋 操様 67才 10年10月24日 第四町内 34-2組
- 心より御冥福をお祈り申し上げます。

あきあかね夕日に透ける翅の紋

青山 淳子

よく晴れた日赤蜻蛉が棒が枝について来てとまった。一回二回翅を下向きに動かして静止すると、翅の先端の紋が鮮やかに透けて見える。翅の紋をみつけたことが手柄か。

山の日の暮るるに早き烏瓜  
藤村 球子

秋の蚊と思へぬ針を使ひけり

これも昆虫を詠んでいるが、もう動きの鈍くなった秋の蚊だけが生きのびるための動作はたしかなものだ。  
捨て案山子細き雨に打たれぬる  
裕 百合子

旅先の昼には早き走り蕎麦

## 俳句

### 茅花会

平塚司郎選

夕鴉や寮の厨房せわしなし

長島 久江

夜寒さや膝に来る子のもう無くて

どの子も腕白さかりに育つて、

お婆ちゃんの膝に甘えてくる子も無くなつてしまった。無事に

乗換えの都合で昼食には少し早い時間だが、名物の新蕎麦を食べようと思いたったのである。新蕎麦(走り蕎麦)の良い香りを感ずる。

湯川 章一

育った喜びは勿論だが、甘えに来なくなった淋しさもある。

“夜寒さや”が働いている。

剥落の仁王の眼鵬猛る

田辺美津枝

管菊の乙女の髪のように

あでやかな菊人形の無表情

朝霧の松島湾を車窓より

街路樹の林檎夕陽に照りかへる

後藤 幸香

台風気にかかりつ、旅仕度

長雨に打たれし萩の乱れ咲き

選者 吟

柿採つてしまいいし空のあかるさよ

連絡先 長島久江 ☎57六五二五